



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 日本ピグメント株式会社

コード番号 4119 URL <http://www.pigment.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 加藤 龍巳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部担当

(氏名) 今井 信一

TEL 03-6362-8801

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	20,136	△3.2	350	—	388	—	187	—
28年3月期第2四半期	20,807	△0.3	△41	—	△39	—	△62	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △342百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 △127百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	11.96	—
28年3月期第2四半期	△3.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	25,974	—	11,489	—	41.1	—
28年3月期	26,354	—	11,922	—	41.8	—

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 10,679百万円 28年3月期 11,006百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	5.00	5.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,800	△0.6	800	179.2	800	190.7	450	204.5	28.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	15,758,994 株	28年3月期	15,758,994 株
29年3月期2Q	53,763 株	28年3月期	53,754 株
29年3月期2Q	15,705,236 株	28年3月期2Q	15,706,197 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 当期の経営成績

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境が改善するなか、個人消費の低迷の底打ち感もあり、緩やかな回復基調を維持するものの、中国経済の不透明感や、英国の欧州連合離脱等、海外経済の不確実性の高まりと、円高による企業収益の悪化懸念により先行き不透明な状況が続いております。

このようななか当社グループにおいては、国内での販売は、自動車産業向けおよび家電産業向けを中心に堅調に推移し、東南アジア地区は一部では受注が伸び悩んだものの、好調なインドネシアが牽引し全体としては想定を上回りました。

このような結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は東南アジアでの為替の影響もあり 20,136 百万円(前期比 3.2%減)となりましたが、経常利益は販売構成の変化や経費削減効果もあり 388 百万円(前期経常損失 39 百万円)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は 187 百万円(前期親会社株主に帰属する四半期純損失 62 百万円)となりました。

② 企業集団のセグメント別の状況

当社グループのセグメント業績は次のとおりであります。

日本

国内部門別の概況として樹脂コンパウンド部門は、自動車産業向けエンジニアリングプラスチックを中心に底堅く推移致しました。

樹脂用着色剤部門は、一部の自動車産業向けやトイレタリー関連、および家電産業向けフィルム等にて比較的堅調に推移したことから、想定を上回る結果となりました。

最後に、加工カラー部門は、一部の自動車産業向けや建材産業向けが比較的堅調に推移し、また、液体分散体が想定以上に堅調であったことから、全体としては想定を上回る結果となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は 12,042 百万円(前期比 4.4%増)、営業利益は販売構成の変化や経費削減効果もあり 209 百万円(前期営業損失 104 百万円)となりました。

東南アジア

東南アジアは、タイ、中国向けの需要が伸び悩んだものの、インドネシアにおいては国内の自動車産業向けが車輻のモデルチェンジや新車投入があった影響で受注が増加しました。当第2四半期連結累計期間の売上高は樹脂価格の下落や為替の影響もあり 7,774 百万円(前期比 11.0%減)となりましたが、営業利益は 163 百万円(前期比 110.1%増)となりました。

その他

その他は、中国での日系自動車関連の受注が伸び悩み、当第2四半期連結累計期間の売上高は 319 百万円(前期比 39.7%減)、営業損失は 22 百万円(前期営業損失 15 百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の総資産は25,974百万円と前期末の26,354百万円に比べ379百万円の減少となりました。

資産のうち流動資産は13,430百万円と前期末の13,264百万円に比べ165百万円の増加となりました。この主な要因は受取手形及び売掛金が267百万円増加し、製品が83百万円、原材料及び貯蔵品が83百万円それぞれ減少したことなどによるものです。固定資産は12,544百万円と前期末の13,089百万円に比べ545百万円の減少となりました。この主な要因は有形固定資産が368百万円、投資有価証券が153百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

負債合計は14,485百万円と前期末の14,432百万円に比べ53百万円の増加となりました。負債のうち流動負債は11,223百万円と前期末の10,738百万円に比べ485百万円の増加となりました。この主な要因は支払手形及び買掛金が281百万円、短期借入金62百万円、未払法人税等が88百万円それぞれ増加したことなどによるものです。固定負債は3,261百万円と前期末の3,693百万円に比べ432百万円の減少となりました。この主な要因は長期借入金436百万円減少したことなどによるものです。

純資産合計は11,489百万円と前期末の11,922百万円に比べ432百万円の減少となりました。この主な要因は利益剰余金が109百万円、その他有価証券評価差額金が107百万円それぞれ増加し、為替換算調整勘定が581百万円、非支配株主持分が106百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期における通期の業績予想につきましては、平成28年10月27日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(役員退職慰労金制度の廃止)

役員退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しておりましたが、役員退職慰労金制度の廃止に伴い、平成28年6月29日に開催された定時株主総会において退任取締役および退任監査役に対する退職慰労金の贈呈と併せて、重任となる取締役に対し、本制度廃止の日までの在任期間に対する退職慰労金を打ち切り支給することを決議いたしました。

これにより、「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、固定負債「その他」に63,662千円を計上しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,265,804	2,245,794
受取手形及び売掛金	6,480,018	6,747,880
製品	1,940,913	1,857,467
原材料及び貯蔵品	1,967,548	1,884,530
その他	611,198	695,425
貸倒引当金	△873	△881
流動資産合計	13,264,610	13,430,218
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,786,246	2,581,073
土地	3,625,999	3,578,186
その他(純額)	1,874,304	1,758,430
有形固定資産合計	8,286,549	7,917,690
無形固定資産	33,744	31,420
投資その他の資産		
投資有価証券	4,249,939	4,096,823
その他	533,572	520,853
貸倒引当金	△13,865	△22,301
投資その他の資産合計	4,769,646	4,595,374
固定資産合計	13,089,940	12,544,485
資産合計	26,354,551	25,974,704
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,563,714	5,845,124
短期借入金	4,082,729	4,144,928
未払法人税等	58,610	146,909
賞与引当金	193,198	226,137
その他	840,166	860,543
流動負債合計	10,738,419	11,223,643
固定負債		
長期借入金	2,490,150	2,053,339
繰延税金負債	677,339	743,452
役員退職慰労引当金	84,791	-
債務保証損失引当金	-	46,990
退職給付に係る負債	441,488	354,217
その他	-	63,662
固定負債合計	3,693,769	3,261,661
負債合計	14,432,188	14,485,305

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,481,159	1,481,159
資本剰余金	1,047,700	1,047,700
利益剰余金	8,126,158	8,235,620
自己株式	△16,076	△16,078
株主資本合計	10,638,942	10,748,402
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	956,886	1,064,511
為替換算調整勘定	△239,139	△820,627
退職給付に係る調整累計額	△350,668	△312,556
その他の包括利益累計額合計	367,078	△68,673
非支配株主持分	916,341	809,670
純資産合計	11,922,362	11,489,399
負債純資産合計	26,354,551	25,974,704

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	20,807,908	20,136,911
売上原価	19,346,312	18,342,992
売上総利益	1,461,595	1,793,919
販売費及び一般管理費		
人件費	616,126	589,533
賞与引当金繰入額	79,598	62,013
退職給付費用	19,887	30,891
役員退職慰労引当金繰入額	9,844	-
その他	777,922	761,254
販売費及び一般管理費合計	1,503,378	1,443,693
営業利益又は営業損失(△)	△41,782	350,225
営業外収益		
受取利息	7,039	3,782
受取配当金	32,585	33,888
持分法による投資利益	-	22,234
その他	46,023	52,773
営業外収益合計	85,648	112,678
営業外費用		
支払利息	50,260	47,894
持分法による投資損失	2,130	-
その他	30,737	26,113
営業外費用合計	83,129	74,007
経常利益又は経常損失(△)	△39,262	388,896
特別利益		
固定資産売却益	429	1,364
投資有価証券売却益	-	71,276
特別利益合計	429	72,641
特別損失		
固定資産除売却損	895	2,696
その他の投資評価損	-	28,664
貸倒引当金繰入額	-	8,436
債務保証損失引当金繰入額	-	46,990
その他	-	5,350
特別損失合計	895	92,138
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△39,728	369,399
法人税、住民税及び事業税	22,106	127,000
法人税等調整額	△6,215	21,342
法人税等合計	15,891	148,343
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△55,619	221,056
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,631	33,068
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△62,251	187,987

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△55,619	221,056
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31,693	107,624
為替換算調整勘定	△64,975	△484,983
退職給付に係る調整額	15,823	36,419
持分法適用会社に対する持分相当額	△54,023	△222,703
その他の包括利益合計	△71,482	△563,643
四半期包括利益	△127,102	△342,587
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△140,601	△247,764
非支配株主に係る四半期包括利益	13,499	△94,823

(3)【四半期連結財務諸表に関する注記事項】

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	東南アジア	計				
売上高							
外部顧客への売上高	11,538,119	8,740,158	20,278,278	529,630	20,807,908	—	20,807,908
セグメント間の内部 売上高又は振替高	78,818	—	78,818	—	78,818	△ 78,818	—
計	11,616,938	8,740,158	20,357,097	529,630	20,886,727	△ 78,818	20,807,908
セグメント利益又は損失(△)	△ 104,211	77,611	△ 26,600	△ 15,182	△ 41,782	—	△ 41,782

(注) 1. 「その他」の区分は、海外事業の内、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	東南アジア	計				
売上高							
外部顧客への売上高	12,042,582	7,774,819	19,817,402	319,509	20,136,911	—	20,136,911
セグメント間の内部 売上高又は振替高	117,606	—	117,606	4,945	122,551	△ 122,551	—
計	12,160,189	7,774,819	19,935,008	324,454	20,259,463	△ 122,551	20,136,911
セグメント利益又は損失(△)	209,694	163,092	372,786	△ 22,560	350,225	—	350,225

(注) 1. 「その他」の区分は、海外事業の内、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。